

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ハーバー研究所

コード番号 4925 URL <http://www.haba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小柳 昌之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務・経理部担当ディレクター (氏名) 古俣 徳康

TEL 03-5219-5660

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	5,487	106.2	△167	—	△185	—	△275	—
22年3月期第2四半期	5,168	101.3	51	29.4	56	35.3	△185	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△69.96	—
22年3月期第2四半期	△47.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	12,661	4,986	39.2	1,262.33
22年3月期	12,354	5,351	43.1	1,352.52

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,965百万円 22年3月期 5,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	20.00	20.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	11.3	1,330	47.8	1,300	47.8	650	143.9	165.23

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 3,935,000株 22年3月期 3,935,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 1,169株 22年3月期 1,000株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 3,933,896株 22年3月期2Q 3,934,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第2四半期連結累計期間)	7
(第2四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の当社グループ連結売上高は、5,487,482千円（前年同期比106.2%）となりました。

本年度は、顧客購入単価の低下傾向は続いているものの購入件数は増加し、新商品「リフトアップセラム」の販売効果、「マイクロフォースクレンジング」の新発売により、通販の売上が増加しました。

品目別売上高では、基礎化粧品は3,611,708千円（前年同期比110.7%）、メイクアップ化粧品は特別販売の強化による単価の低下により596,222千円（前年同期比88.0%）、トイレタリーは新商品等が好調で280,707千円（前年同期比122.4%）、栄養補助食品・雑貨等は833,454千円（前年同期比99.5%）となっております。

販売ルート別では、主力の通販で既存客の購入件数が増加して3,843,550千円（前年同期比105.4%）、百貨店は596,722千円（前年同期比103.0%）、その他卸売りは中国向け輸出が引続き好調なほか、子会社の信州製薬株式会社による「もち肌泡石けん」が好調で、563,679千円（前年同期比131.7%）と大幅に増加しました。直営店は、一部店舗閉鎖の影響により411,731千円（前年同期比94.8%）と減少しております。

売上原価は、スキンケア商品の売上増加と様々なコストダウンにより1,017,120千円（前年同期比97.1%）と低減し、売上原価率は18.5%と前年同期比1.8%低下しました。

当連結会計年度は「リフトアップセラム無料モニターキャンペーン」を中心に積極的な新規顧客獲得戦略を推進しており、広告販促費は1,838,234千円（前年同期比142.9%）、販売費及び一般管理費合計で4,637,454千円（前年同期比114.0%）と増加しております。

これらの結果、営業損失は167,091千円、経常損失は185,421千円となりました。会計基準変更に対応した資産除去債務と、平成23年5月に予定している本社移転等に係る臨時償却費等により94,165千円を特別損失として計上し、四半期純損失は275,215千円となりました。

品目別実績

（単位：千円）

区分		平成21年9月期		平成22年9月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	3,263,563	63.1	3,611,708	65.8	348,144	10.7
	メイクアップ化粧品	677,797	13.1	596,222	10.9	△81,575	△12.0
	トイレタリー	229,371	4.4	280,707	5.1	51,336	22.4
	その他（注）1	79,554	1.6	93,590	1.7	14,036	17.6
	小計	4,250,287	82.2	4,582,229	83.5	331,942	7.8
栄養補助食品・雑貨等		837,513	16.2	833,454	15.2	△4,058	△0.5
化粧品・栄養補助食品等 小計		5,087,800	98.4	5,415,684	98.7	327,883	6.4
その他（注）2		81,149	1.6	71,798	1.3	△9,351	△11.5
合計		5,168,950	100.0	5,487,482	100.0	318,532	6.2

（注）1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. ハーバーガーデン（ゴルフ練習場、カルチャーセンター等）等の売上が主なものです。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

販売ルート別実績

（単位：千円）

区分		平成21年9月期		平成22年9月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売ルート	通信販売	3,646,326	71.7	3,843,550	71.0	197,224	5.4
	百貨店向卸売	579,249	11.4	596,722	11.0	17,472	3.0
	その他卸売	427,869	8.4	563,679	10.4	135,809	31.7
	直営店	434,355	8.5	411,731	7.6	△22,623	△5.2
	合計	5,087,800	100.0	5,415,684	100.0	327,883	6.4

（注）1. 上記の合計表には、ハーバーガーデン等の売上は含まれていません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は12,661,644千円になり、前連結会計年度末と比較して307,137千円の増加となりました。また、負債合計は、未払金の増加等により7,675,154千円となり、前連結会計年度末と比較して671,861千円の増加となりました。純資産は四半期純損失等により4,986,490千円となり、前連結会計年度末と比較して364,724千円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、195,800千円となりました。これは主に、広告宣伝活動の積極化による未払債務の増加221,419千円等によるものです。前年同期に比べ554,153千円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、255,851千円となりました。これは主に、本社兼研究施設の建物の建設等による支出242,615千円等によるものです。前年同期に比べ949,867千円減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、69,136千円となりました。これは主に、長期借入金の純増加額358,911千円と短期借入金の純減少額210,000千円等によるものです。前年同期に比べ1,427,688千円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、以下の理由により、平成22年5月12日に公表いたしました業績予想の修正は行ないません。

- ①主力の通販を中心に、「リフトアップセラム無料モニターキャンペーン」で見込み客が順調に伸びており、今後も売上増が見込まれること
- ②海外においては中国を中心に好調な売上を持続していること
- ③スキンケア商品の売上増加と様々なコストダウンの積み重ねにより原価率が低下していること

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

①固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却費の算出は、年間償却予定額を期間按分して算定しています。

②税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想を利用する方法によっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

一部の連結子会社においては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、これら一部の連結子会社の法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含まれています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しています。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失はそれぞれ2,247千円増加し、税金等調整前四半期純損失は52,111千円増加しています。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は69,759千円です。

(表示方法の変更)

四半期連結損益計算書

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しています。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,666,733	3,654,994
受取手形及び売掛金	859,673	1,056,273
商品及び製品	973,426	889,304
仕掛品	92,575	76,937
原材料及び貯蔵品	632,793	538,310
繰延税金資産	375,762	206,142
その他	167,541	123,855
貸倒引当金	△25,022	△29,319
流動資産合計	6,743,485	6,516,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,352,173	3,281,313
減価償却累計額	△1,352,830	△1,213,118
建物及び構築物(純額)	1,999,342	2,068,195
機械装置及び運搬具	952,196	949,536
減価償却累計額	△740,812	△703,587
機械装置及び運搬具(純額)	211,384	245,948
工具、器具及び備品	597,533	590,964
減価償却累計額	△463,907	△462,615
工具、器具及び備品(純額)	133,626	128,349
土地	2,496,497	2,496,497
建設仮勘定	203,787	17,740
有形固定資産合計	5,044,638	4,956,732
無形固定資産		
のれん	247,264	284,442
その他	90,701	77,595
無形固定資産合計	337,966	362,037
投資その他の資産		
繰延税金資産	79,513	61,279
その他	456,041	473,008
貸倒引当金	—	△15,050
投資その他の資産合計	535,554	519,237
固定資産合計	5,918,159	5,838,008
資産合計	12,661,644	12,354,507

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	555,026	322,762
短期借入金	2,423,354	2,633,354
1年内返済予定の長期借入金	558,299	558,196
未払金	704,776	456,817
未払法人税等	200,450	186,190
賞与引当金	90,151	84,733
ポイント引当金	106,824	99,705
その他	123,982	156,416
流動負債合計	4,762,865	4,498,176
固定負債		
長期借入金	2,640,073	2,281,265
退職給付引当金	78,851	77,754
役員退職慰労引当金	128,275	122,450
その他	65,089	23,646
固定負債合計	2,912,289	2,505,116
負債合計	7,675,154	7,003,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	3,460,625	3,814,521
自己株式	△803	△400
株主資本合計	4,968,842	5,323,141
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,054	△2,317
評価・換算差額等合計	△3,054	△2,317
少数株主持分	20,702	30,391
純資産合計	4,986,490	5,351,214
負債純資産合計	12,661,644	12,354,507

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,168,950	5,487,482
売上原価	1,047,589	1,017,120
売上総利益	4,121,361	4,470,362
販売費及び一般管理費	4,069,613	4,637,454
営業利益又は営業損失(△)	51,748	△167,091
営業外収益		
受取利息	809	774
受取配当金	198	206
受取賃貸料	20,768	20,767
保険解約返戻金	26,908	7,549
その他	8,140	5,381
営業外収益合計	56,825	34,678
営業外費用		
支払利息	40,359	40,384
その他	11,836	12,623
営業外費用合計	52,195	53,008
経常利益又は経常損失(△)	56,378	△185,421
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	732
固定資産売却益	9,713	203
移転補償金	—	14,500
その他	—	2,106
特別利益合計	9,713	17,542
特別損失		
固定資産除却損	10,373	8,870
たな卸資産廃棄損	3,737	4,078
リース解約損	6,387	—
役員退職慰労金	180,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	49,863
固定資産臨時償却費	—	29,202
その他	11,346	2,151
特別損失合計	211,844	94,165
税金等調整前四半期純損失(△)	△145,752	△262,044
法人税、住民税及び事業税	132,947	191,544
法人税等調整額	△51,029	△168,573
法人税等合計	81,918	22,970
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△285,015
少数株主損失(△)	△41,754	△9,800
四半期純損失(△)	△185,916	△275,215

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	2,636,150	2,644,016
売上原価	506,034	483,741
売上総利益	2,130,115	2,160,275
販売費及び一般管理費	1,966,831	2,327,806
営業利益又は営業損失(△)	163,284	△167,531
営業外収益		
受取利息	503	497
受取賃貸料	10,462	10,496
保険解約返戻金	24,463	—
その他	3,360	3,749
営業外収益合計	38,790	14,743
営業外費用		
支払利息	21,409	19,994
その他	7,923	7,233
営業外費用合計	29,333	27,227
経常利益又は経常損失(△)	172,741	△180,014
特別利益		
固定資産売却益	9,713	203
移転補償金	—	6,000
その他	—	1,500
特別利益合計	9,713	7,703
特別損失		
固定資産除却損	5,372	3,822
たな卸資産廃棄損	3,652	4,078
リース解約損	6,387	—
その他	78	358
特別損失合計	15,491	8,259
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	166,962	△180,571
法人税、住民税及び事業税	88,527	112,936
法人税等調整額	8,092	△110,627
法人税等合計	96,620	2,309
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△182,880
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,913	△4,443
四半期純利益又は四半期純損失(△)	62,429	△178,436

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△145,752	△262,044
減価償却費	217,306	204,542
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	49,863
引当金の増減額(△は減少)	△11,327	15,163
受取利息及び受取配当金	△1,007	△980
支払利息	40,359	40,384
固定資産売却損益(△は益)	△9,713	△203
固定資産除却損	10,373	8,870
保険解約損益(△は益)	△26,908	△7,549
移転補償金	—	△14,500
役員退職慰労金	180,000	—
固定資産臨時償却費	—	29,202
売上債権の増減額(△は増加)	179,346	197,966
たな卸資産の増減額(△は増加)	△180,142	△194,244
仕入債務の増減額(△は減少)	121,516	232,261
未払債務の増減額(△は減少)	△33,462	221,419
未払又は未収消費税等の増減額	△43,609	△77,219
その他	△10,133	△31,484
小計	286,843	411,448
利息及び配当金の受取額	978	939
移転補償金の受取額	—	14,500
役員退職慰労金の支払額	△227,720	—
利息の支払額	△43,097	△37,481
法人税等の支払額	△375,356	△204,646
法人税等の還付額	—	11,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	△358,352	195,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△12,600	△2,605
子会社株式の取得による支出	△356,909	△650
有形固定資産の取得による支出	△801,398	△242,615
有形固定資産の売却による収入	10,458	—
無形固定資産の取得による支出	△5,438	△7,766
長期前払費用の取得による支出	△2,316	△7,592
差入保証金の差入による支出	△40,006	△22,754
差入保証金の回収による収入	3,620	10,640
保険積立金の解約による収入	—	16,903
その他	△1,128	590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,205,719	△255,851

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,330,000	△210,000
長期借入れによる収入	645,000	730,000
長期借入金の返済による支出	△398,840	△371,089
割賦債務の返済による支出	△1,262	△1,155
配当金の支払額	△78,073	△78,215
自己株式の取得による支出	—	△403
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,496,824	69,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	641	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△66,605	9,085
現金及び現金同等物の期首残高	3,389,100	3,439,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,322,494	3,448,409

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、記載を省力しています。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。